

酒まつり、マスターズの懇親会のお誘い

紅葉の季節です。今年も10月10日(土)、11日(日)の両日、JR西条駅前周辺で酒まつりが開かれます。20回目を迎えます。20万人を越える客が全国からやってきて、東広島市最大の祭りに成長しました。酒蔵通りを中心に、いろいろな企画、出し物が出て、賑やかさがさらに募ることでしょう。

わがマスターズは、酒まつりの初日の夕べ、今年も恒例の懇親会を開きます。「ふく政」で西条名物の美酒鍋をつつきながら、久しぶりに旧交を温めたいと思います。ふるってご参加ください。

1 【日時】 10月10日 (土) 17時30分 (2時間程度を予定しています。)

2 【場所】 ふく政 (西条町岡町6-5 TEL082-424-5700)

ホームページ (<http://fkweb.jp/profile.html>)

西条駅より旧山陽道沿いに西へ徒歩5分 (下記地図参照)

3 【会費】 5,000円 (当日徴収)

準備の都合上、出欠のご連絡は10月5日(月)までにメールまたはFAXによりマスタース事務局までご一報ください。



ふぐ料理・懐石料理 ふく政



マスターズ市民講座・出前講座、今年も好評です

平成 21 年度マスターズ市民講座や出前講座も好評のうちに行われています。以下はその一部ですが、紹介します。

また 11 月には難波平人会員が、市民講座「世界の美術紀行」というテーマで講義されます。

1 「初めてのイタリア語」(古浦敏生講師)

2008 年度の「初めてのフランス語」・「フランス語文法と会話」(原野昇会員担当)の後を受けて、2009 年度の「初めてのイタリア語」(7 月 16 日・7 月 30 日・8 月 13 日・8 月 27 日の 4 回開催、古浦敏生会員担当)が無事終了いたしました。受講者は 14 名で、全員熱心に聴講され、質問も続出しました。

近年イタリア観光旅行が盛んなので、現地に到着したらすぐに役立つように、イタリア語の単語の読み方・簡単な挨拶・自己紹介・買物の仕方・レストランでの料理の注文方法などを手作り資料やカセットテープなどを使用して解説しました。ときには、イタリアの観光ポスターを見てもらったり、ナポリ民謡やカンツォーネを聴いてもらったりして、楽しいムード作りを心掛けました。

今後も、いろいろな外国語の講座を市民の皆様提供していけたらと思います。(古浦敏生記)

2 第 1 回「家族で挑戦！野っ原探検講座」

自然との接し方を家族で楽しく学んでもらおうと、フィールドで活動してきた 4 人のマスターズ会員が川や原っぱ、山で昨年に続き 4 つの講座を企画しました。今年も 8 月 23 日(日)、第 1 回は宗岡洋二郎会員が指導する「ホタルの川の探検とナマズ捕り」、6 家族 21 名を含む 28 名が志和の里で楽しい一日を過ごしました。

午前中は宗岡先生から魚の体色変化やホタルの生態・発光のお話と実験。黒い器に入れておいたメダカを白い器に移した時の体色変化やメダカの色素細胞を顕微鏡で観察しました。暗くした会場で、子供たちがコップの水に溶かしたホタルの蛍光色素、酵素、ATP を混ぜるとコップが明るく輝き、どよめきが起こりました。昼食後は近くの小川に出かけ、宗岡先生から魚の捕り方の手ほどきを受けた後、高学年の子は腰まで水につかりながら、低学年の子は浅瀬で魚とりに挑戦しました。体長 20 cm 余りのフナやオイカワなどの魚、エビ、ザリガニ、シヨクヨウガエル、ヤゴなど大漁に皆大喜びでした。

魚とりを終えて会場の志和堀公民館に戻ったら、地元のご婦人方が用意してくれたごちそうが待っていました。前日に宗岡先生が釣った体長 55 cm ものナマズのから揚げ、志和のお米のおむすび、地野菜のてんぷらなど盛りだくさんの料理に舌鼓をうちました。講座の様子は、夜 7 時前の NHK のニュースでも紹介されました。

宗岡先生、東広島市生涯学習課の倉田さんと梶永さん、アシスタントを務めてくれた総合科学部学生の福田さんと桑原さん、文学部の秋月さん、楽しい一日をどうもありがとうございました。(安藤忠男記)



3 出前授業「黒瀬川と仲よくしよう」(宗岡洋二郎講師)

市内にある寺西小学校(太田美鈴校長)の総合学習「黒瀬川と仲よくしよう」が、広島大学マスターズの宗岡洋二郎会員を講師として実施された。魚が専門の中川平介会員も応援にかけつけ、原野昇会員がカメラマンとして参観した。

二学期が始まったばかりの2009年9月2日(水)快晴に恵まれて、午前8時30分、4年生全員147名が校庭に集合し、1日の予定を聞いた後、学校近くを流れる黒瀬川の目的地、六日市橋の下流約100メートルの所まで、約10分歩いて到着。そこで宗岡会員から川に入る前の注意を聞いた後、早速手に網やプラスチックの水槽を持って川に入ってしまった。

水量は比較的少ない方であったが、膝までつかりながら、勇敢な子供は胸あたりの深さまで行って、魚やカエルやヤゴなどの生き物を捕まえていた。宗岡会員も、上流から下流まで約200メートルに散らばっている児童たちの間で質問攻めに会いながら、網の使い方などの指導に休む暇もなく動き回っていた。ハヤ、ギンブナ、ムギツクなど捕まえた魚の名前を教えてもらおうと、その場で魚を川に返し、約1時間川の中で学習した後、川から上がった。



この授業は、寺西小学校区まちづくり推進協議会の支援で実施され、事前に地区の人たちが土手から川面までの草を刈ったり、土手から川まで歩いて降りる斜面の道にむしろを引くなどの準備をし、当日は板谷巖・協議会会長、杉原紘哉・寺西公民館館長も参加し、川から上がった児童たちにジュースの差し入れを行った。

学校に帰って着替えた後、11時から12時まで全員体育館に集合し、野外学習のまとめの話を聞いた。最初は、黒瀬川の水質保全の活動をしている寺西小学校区女性会の代表として片山節子会長が、食用廃油から作ったプリン石けんを児童全員に配り、合成洗剤を使う量を減らし、みんなの手で黒瀬川の水をきれいに保つように呼びかけた。

続いて宗岡会員がパワーポイントを使って、魚が環境によって体の色が変わること、ホタルの発光には覚醒剤と類似した化合物が関わっていること、そこから覚醒剤の恐ろしさへと話を進め、最後にホタルの発光のしくみを実験するために部屋を暗くして、児童の代表2人に前に出てもらい、2つの物質をガラスの器でまぜ合わせてもらった。そのとたんにガラスの器の底が光り、会場から「わーっ」と歓声が上がった。

宗岡洋二郎会員のお陰で、小学校4年生の貴重な野外学習に、広島大学マスターズがささやかながら貢献することができたと思っている。(原野昇記)

4 市民講座「世界の美術紀行」(難波平人講師)

難波会員は二紀会を代表する画家であり、世界を取材旅行にまわっておられます。画家の眼では世界はどのように見えるかを体験する、またとない機会だと思います。

【実施日】11月10日(火) イタリア、トルコ

11月17日(火) フランス、マリ

12月1日(火) イギリス、インド

12月8日(火) スペイン、ペルー

【開講時間】13:30～15:00(90分)

【対象】一般市民

【会場】サンスクエア東広島2F会議室

【講座概要】取材で訪れた世界各地の魅力的な国々と美術館の名画を、スライドをつかいながら、やさしく語ります。

【参加費】カラーコピーのプリント代として、4回通しで500円(実費)をいただきます。

<連絡先>

事務局:739-0043 東広島市西条西本町28-6 サンスクエア東広島3F

広島大学サテライトオフィス内

広島大学マスターズ事務局

TEL: 082-493-7965, FAX:082-493-7981

(事務局には担当者不在の場合が多いため、TELはできる限り避けて、FAXをご利用ください。)

E-Mail: masters@hiroshima-u.ac.jp

URL: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters/>